

ガス小型湯沸器



RI-5SV(W)

型式名 RUS-V51XT

TOHO GAS

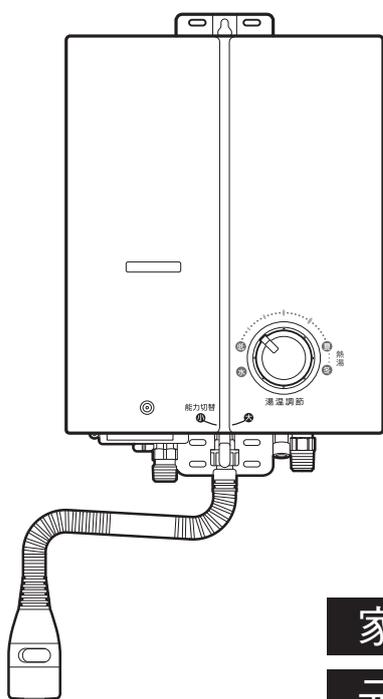
取扱説明書

特定保守製品

この機器は消費生活用製品安全法で指定された「特定保守製品」ですので、所有者登録と法定点検が必要です。詳しくは7～10ページをご覧ください。

工事説明書
保証書付

この説明書のP27が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。



家庭用

元止め式

換気注意

使用中は換気扇を回すか窓を開けるなどして、必ず換気を行ってください。換気が不十分な状態で使い続けると不完全燃焼による一酸化炭素(CO)中毒が起こり、最悪の場合には死亡事故に至るおそれがあります。

もくじ

ページ

ご使用上注意していただきたいこと	2～6
長期使用製品安全点検制度に関するお願い	7～10
各部の名称	11
機能と特長	12
操作のしかた	13～16
へんだな?と思ったら	16
凍結による破損防止	17
故障かな?と思ったら	18
故障・異常の見分け方と処置方法	19
日常の点検・お手入れ	20・21
取り付け工事(工事説明書)	22～24
アフターサービス	25
長期間使用しない場合	26
外形寸法図・仕様	26
保証書	27

ご愛用の皆さまへ

- このたびは東邦ガスのガス小型湯沸器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しく安全にお使いください。
- この取扱説明書はいつでも取り出せる場所に大切に保管し、使用方法が分からないときにお読みください。
- 来訪者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
- 本書を紛失された場合やご不明な点がある場合は、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにお問い合わせください。

… ご使用上注意していただきたいこと …

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。

これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。

表示と意味は下記の通りです。

⚠ 危険 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



一般的な注意事項を示しています。上記のように危険の度合いによって ⚠ 危険・⚠ 警告・⚠ 注意の3種類に分かれています。



一般的な禁止事項を示しています。イラストや文章にこの記号が付いている行為は行わないでください。なお、特別な意味を持つ禁止記号として、右図のような「分解禁止」「接触禁止」の絵表示も使われています。



分解禁止



接触禁止



一般的な指示事項を示しています。イラストや文章にこの記号が付いている場合は、その指示に従ってください。特別な意味を持つ指示記号として、右図のような「換気必要」の絵表示も使われています。



換気必要

上記に述べる軽傷、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

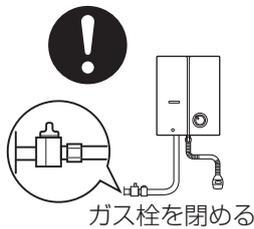
軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などをさします。

物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

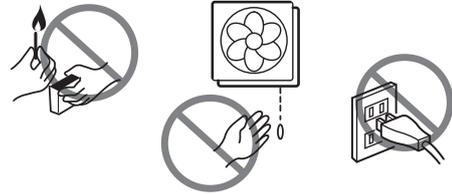
ガス事故防止

⚠ 危険

- ガス漏れに気付いたときは、すぐ使用をやめてガス栓を閉め、窓や戸を全部開けてガスを外へ出してから、もよりの東邦ガスにご連絡ください。



- 万が一ガスが漏れたときは、絶対に火を着けたり、換気扇やその他の電気器具にふれたり（スイッチの入・切や電源プラグの抜き差しなど）、周辺の電話を使用しないでください。火や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。



お願い

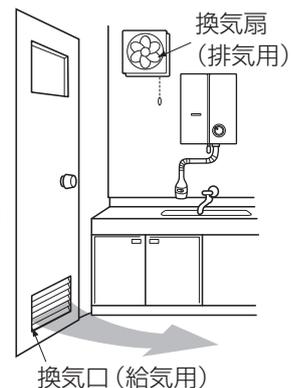
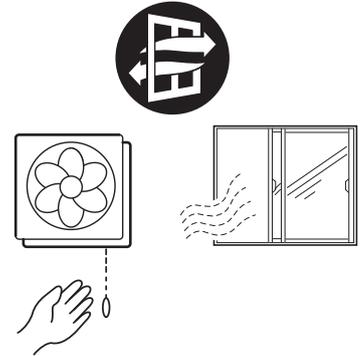
- 使用時の点火・使用後の消火のほか、使用中にはときどき正常に燃焼していることを確かめてください。
- 使用後は必ず操作ボタンを押して消火したことを確かめてください。お出かけやおやすみの際には、ガス栓も必ず閉めてください。



換気について

⚠ 危険

- 使用中は換気扇を回すか窓を開けるなどして、必ず換気を行ってください。換気が不十分な状態で使い続けると不完全燃焼による一酸化炭素中毒が起こり、最悪の場合には死亡事故に至るおそれがあります。
- 特に冷暖房中は換気に注意してください。開放型の石油ストーブなどを部屋を閉めきったまま使用していると、部屋の酸素が減少して不完全燃焼の原因となります。また、このようなときに湯沸器を使用すると不完全燃焼防止装置が働いて消火することがあります。不完全燃焼防止装置が繰り返し作動することによって、機器を使用することができなくなります。
- 換気をしていても、炎が黄色くなったり、異常臭を感じた場合やたびたび火が消える場合は、直ちに使用を中止し、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガスにご連絡ください。
- 屋内設置の自然排気式の給湯器やふろがまを同時に使用している場合は、換気扇を回さずに窓を開けて換気してください。一酸化炭素中毒の原因となります。
- ガスを完全に燃焼させるには、新鮮な空気（酸素）が必要です。余裕を持った換気（給気・排気）ができる設備（換気口・換気扇など）が必要です。また、給気口・換気口はふさがないでください。不完全燃焼の原因になります。
- 機器に風が直接当たる状態で使用しないでください。炎があふれて火災の原因になったり、不完全燃焼の原因となります。窓を開けて換気する場合の窓の開け方や、エアコンなどの風向きにご注意ください。



ご使用上注意していただきたいこと

機器の改造・分解禁止

⚠ 危険

- 絶対に改造・分解は行わないでください。改造・分解は一酸化炭素中毒などによる死亡事故のおそれがあります。また、火災の原因になります。



異常時の処置

⚠ 警告

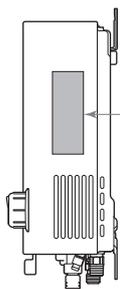
- 点火しない場合や炎が黄色くなった場合、異常臭・異常音・異常な温度を感じた場合、使用途中に消火する場合は、直ちに使用を中止してガス栓を閉め、P19の「故障・異常の見分け方と処置方法」に従って処置してください。処置をしても直らない場合は使用を中止し、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにご連絡ください。
- 地震・火災などの緊急の場合は、直ちに使用を中止してガス栓を閉めてください。
- 断水時やガスの供給が止まったときは使用できません。必ず操作ボタンを押して消火の状態にしておいてください。
- 停電時は換気扇が作動しませんので換気に十分ご注意ください。
- 断水後は操作ボタンを「水」位置にし、通水を確認してから、P13の「操作のしかた」に従って操作してください。

使用ガスについて

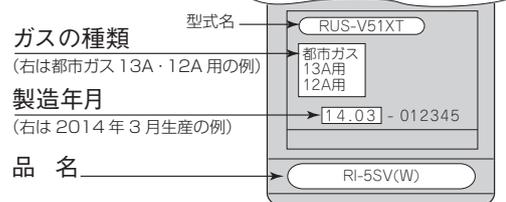
⚠ 警告

- 使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒・爆発点火によるやけど・機器の故障の原因となります。

※下図は銘板の一例です。



この機器の銘板はフロントカバーのここに張ってあります。



- 転居時や贈答品の場合は、特に注意してください。
- 分からない場合やご不明な点があれば、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガスにお問い合わせください。

機器の設置および付帯工事

⚠ 危険

- 浴室には絶対に設置しないでください。

※ 浴室は換気が悪く、さらに湿気のため不完全燃焼により一酸化炭素中毒が起きやすくなります。また、機器の故障の原因となりますので、絶対に設置しないでください。

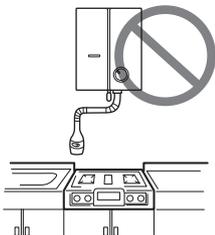


⚠ 警告

- 機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼して、安全な位置に正しく設置して使用してください。
- この機器は屋内式ですので屋外に設置されていないことを確認してください。風により炎が機器の外にあふれて火災のおそれがあります。また雨水の浸入や炎が風にあおられて故障の原因になります。

⚠ 注意

- 燃焼排ガスの上昇する位置（こんろ・レンジ上方）では使用しないでください。不完全燃焼しやすくなります。また、機器の故障の原因となります。



- 防熱カバー（別売部品：RU-08BC）が取り付けられている場合は、防熱カバーの取扱説明書もよくお読みください。

お願い

- この機器は海拔 1,000m まで使用できます。1,000m 以上で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

スプレー類について

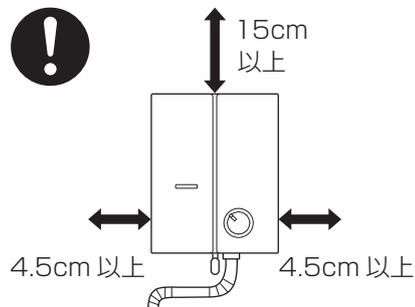
⚠ 警告

- 機器の近くでは、スプレー（ヘアースプレー・ツヤ出しスプレー・窓の結露防止剤など）を使用しないでください。スプレーに使用されている可燃性ガスに引火して、爆発や火災を起こすおそれがあります。

火災予防について

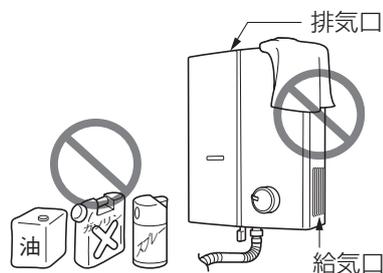
⚠ 警告

- 機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。
- 機器と周囲のものとは、常に下図の離隔距離を確保してください。



※ 上記は防火上の離隔距離です。メンテナンス上、機器前方は 60cm 以上、側方は 20cm 以上を確保してください。

- 排気口や給気口をタオルなどでふさがないでください。
※ 不完全燃焼や火災の原因となり危険です。
- ガソリン・ベンジン・各種スプレーなど引火のおそれのあるものを近くで使用しないでください。引火して爆発や火災を起こすおそれがあります。



- 機器にエアコンなどの風が当たった状態で使用しないでください。風によって爆発点火したり、機器本体給気口から炎や熱気があふれて、機器背面の壁・網戸・周囲の可燃物などを焦がすおそれがあります。特に窓際に設置されている場合は、機器に直接風を当てないように、窓の開け方に注意してください。
※ 安全装置が作動して使用中に消火する場合もあります。
- 天井面に薄いベニヤを張らないでください。火災のおそれがあります。
- 火を着けたまま就寝や外出は絶対にしないでください。

温泉水や井戸水・地下水の使用禁止

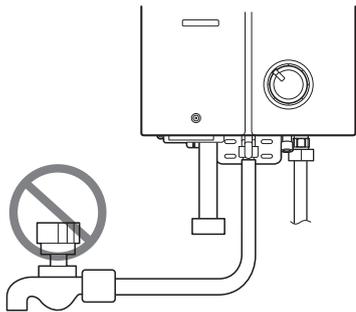
⚠ 注意

- 水源に温泉水や井戸水・地下水を使用せず、上水道を使用してください。水質によっては機器の破損および水漏れの原因になります。
- ※ 温泉水や井戸水・地下水を使用して生じた故障についての修理は、保証期間内でも有料となります。

用途について

⚠ 注意

- 給湯以外の用途には使用しないでください。
- 給湯配管（先止め工事・ホースなどで延長）は絶対にしないでください。
この機器は元止め式ですので、出湯管の先には決して給湯栓を付けないでください。やけどや機器の損傷の原因になります。



- お風呂への給湯など、長時間連続使用しないでください。

お願い

- この機器は、一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることとなりますのでご承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。

使用時の注意

- 風通しのよい場所で機器を使用するときは、機器に直接風が当たらないように窓の開けかたを工夫してください。機器に風が当たると不完全燃焼を起こし、安全装置が作動することがあります。

飲用にお使いのときは

お願い

- 機器内に長時間たまった水は、飲用または調理用に用いないで雑用水としてご使用ください。

機器を廃棄するときは

お願い

- 必ず乾電池を取りはずしてください。そのまま廃棄すると、思わぬ事故になることがあります。

市販の補助具について

お願い

- 事故防止のため、市販の補助具は使わないでください。
- 部品はこの機器の純正部品以外は使わないでください。（乾電池は除く）

・・・長期使用製品安全点検制度に関するお願い・・・

長期使用製品安全点検制度について

- 長期使用製品安全点検制度とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品の経年劣化による重大事故を未然に防止するため、消費者による点検その他の保守を適切に支援する制度」です。

特定保守製品について

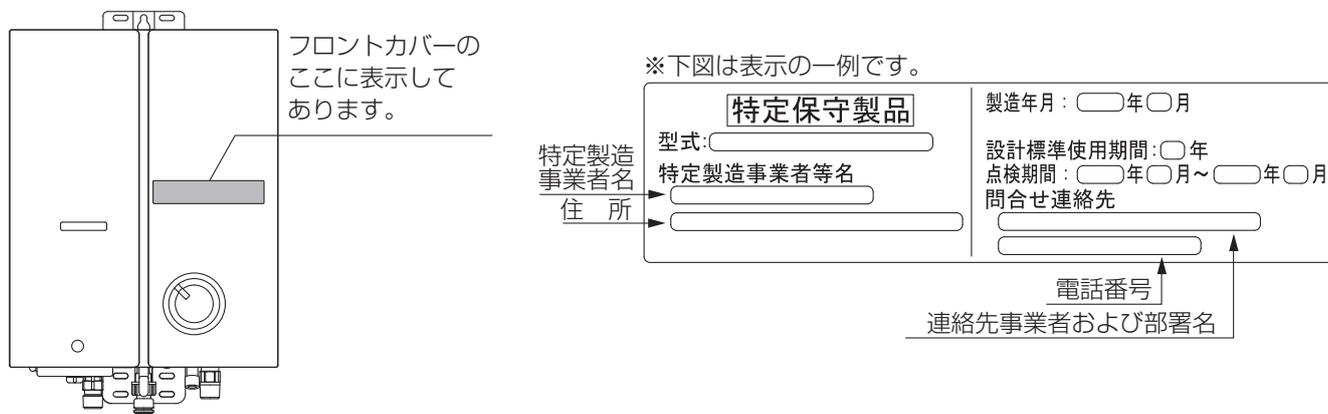
- この機器は消費生活用製品安全法（消安法）で指定された特定保守製品です。
- 特定保守製品とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの（消安法第2条第4項）」として指定された製品です。

法定点検（有償）について

- 特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するため、製品ごとに設定された点検期間中に法定点検を受けることが製品の所有者の責務として求められています（消安法第32条の14）。この機器のフロントカバーに表示してある点検期間になったら、忘れずに点検を受けてください。なお、法定点検後も機器を安全にご使用いただくために、こまめな点検（1～2年程度）が必要です。
- 法定点検は、機器が点検の基準に適合しているかどうかを確認するものであり、継続的な性能維持や故障予防を保証するものではありません。

機器への表示について

- 特定保守製品には、機器本体に特定保守製品・型式・特定製造事業者等名・製造年月・設計標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先を表示することになっています。機器のフロントカバーに上記項目が表示されていますので、確認してください。



所有者登録について

- 特定保守製品の所有者は、この機器の製造事業者が法定の所有者登録をすることが求められています（消安法第 32 条の 8 第 1 項）。同梱の「所有者票」に記載して投函し、ご登録ください。聞き間違いなどによる誤登録を防ぐため、電話による登録は受け付けておりませんのでご了承ください。また、引越など住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合には、速やかに登録内容を変更することが求められています（同第 2 項）。速やかに東邦ガス(株)特定保守製品点検センターまでご連絡ください。登録内容の変更を行わないと点検の通知が届かなくなりますので、必ずお知らせください。

東邦ガス(株) 特定保守製品点検センター

フリーダイヤル 0120 - 872 - 909 受付時間：平日 9:00 ~ 17:00

※土日・祝日など当社指定休日を除く。

- 所有者登録いただいた情報は消安法・個人情報保護法および当社規程により適切な安全対策のもとに管理し、リコール等製品安全に関する重要なお知らせや、点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

■ 所有者登録の方法

- ・ 所有者票（返信ハガキ）でのご登録
所有者票に必要事項を記載して投函してください。

紛失などにより所有者票が手元にない場合は、東邦ガス(株) 特定保守製品点検センターまでご連絡ください。

法定点検の通知について

- この機器の所有者は製造事業者から点検期間の始まる時期に法定点検の通知を受けることになっています。
- 所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定点検の通知をいたします。（消安法第 32 条の 12）

設計標準使用期間について

- この機器は、設計標準使用期間※を 10 年と算定しており、適切な点検を行わずにこの期間を超えて使用すると、経年劣化による一酸化炭素中毒や火災などのおそれがあります。

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（下記「設計標準使用期間の算定の根拠について」参照）で適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、機器ごとに設定されるものです（消安法第 32 条の 3）。保証書にある無償保証期間とは異なるものですのでご注意ください。

設計標準使用期間の算定の根拠について

- この機器の設計標準使用期間は、製造年月を開始時期とし、JIS S 2071「家庭用ガス温水機器・石油温水機器の標準使用条件及び標準加速モード並びにその試験条件」の「6 標準加速モード」に従って以下の標準使用条件を想定して耐久試験を行い、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終了時期として設定しています。

標準使用条件

家族構成・用途	4人世帯・台所
季節	中間期(春・秋)
気温・湿度	20℃・65%
給水温度	15℃
出湯温度	40℃
1日使用量	99リットル
1日使用時間	20分
1年使用日数	365日

- この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境(高温・多湿・寒冷地・海岸近辺(塩害地域)・高地(海拔1,000m以上)・温泉水・井戸水・地下水使用など)などで使用すると、設計標準使用期間より早く経年劣化を起し、重大事故となるおそれがありますので、機器に表示している点検期間よりも早く点検を受けてください。詳しくは東邦ガス(株)特定保守製品点検センターまでご連絡ください。

東邦ガス(株) 特定保守製品点検センター

フリーダイヤル 0120 - 872 - 909 受付時間：平日9:00～17:00

※土日・祝日など当社指定休日を除く。

- この機器は一般家庭用です。業務用(ホテル・料理店・美容院などで使用)など、多頻度・長時間のご使用は、設計標準使用期間より早く経年劣化を起し、重大事故となるおそれがありますので、このようなご使用はおやめください。

法定点検の期間について

- この機器の点検期間は、機器のフロントカバーに表示されています。(7ページ「機器への表示について」参照)
- この機器は、設計標準使用期間(10年)の終了時期の前後1年間を点検期間として設定しています。

法定点検のお申し込み・お問い合わせ先

- この機器の法定点検のお申し込み・お問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。

東邦ガス(株) 特定保守製品点検センター

フリーダイヤル 0120 - 872 - 909 受付時間：平日9:00～17:00

※土日・祝日など当社指定休日を除く。

- 点検料金について

点検費用はお客様にご負担いただくこととなります。点検料金については上記フリーダイヤルにご確認ください。また、点検の結果、整備・修理が必要となった場合は、別途、整備・修理費用が発生します。

●点検事業所は下記になります。

2010年4月現在

営業所・サービスセンター名	住所・電話番号	サービスエリア	営業所・サービスセンター名	住所・電話番号	サービスエリア
星ヶ丘営業所	〒464-8721 名古屋市千種区星が丘元町15番33号 Tel.(052)781-6131	昭和区 千種区 天白区 名東区	半田営業所	〒475-0861 半田市東新町41番地 Tel.(0569)21-1526	阿久比町 武豊町 常滑市 半田市 東浦町
北営業所	〒462-8765 名古屋市北区新沼町148番地 Tel.(052)902-1111	北区 東区 守山区 豊山町	刈谷営業所	〒448-0025 刈谷市幸町三丁目2番地9 Tel.(0566)21-1647	安城市 刈谷市 高浜市 知立市 碧南市
瀬戸営業所	〒489-0809 瀬戸市共栄通1丁目30番地 Tel.(0561)82-6105	尾張旭市 瀬戸市	岐阜営業所	〒500-8533 岐阜市加納坂井町2番地 Tel.(058)272-2166	大垣市 大野町 笠松町 北方町 岐阜市 岐南町 羽島市 瑞穂市 本巣市 山県市 各務原市
日進営業所	〒470-0124 日進市浅田町笹原8番地1 Tel.(052)802-1234	東郷町 長久手町 日進市	一宮営業所	〒491-0045 一宮市音羽一丁目1番地13号 Tel.(0586)73-0101	一宮市 岩倉市 稲沢市
中村営業所	〒453-8712 名古屋市中村区太閤通5丁目39番地 Tel.(052)471-1151	中区 中川区 中村区 西区 港区 北名古屋市 愛西市 あま市 大治町 蟹江町 清須市 津島市 飛島村 弥富市	春日井営業所	〒486-0927 春日井市柏井町2丁目37番地 Tel.(0568)31-6144	春日井市
笠寺営業所	〒457-8701 名古屋南区前浜通3丁目8番地 Tel.(052)821-7141	熱田区 瑞穂区 緑区 南区 豊明市	小牧営業所	〒485-0029 小牧市中央一丁目267番地 Tel.(0568)73-1551	犬山市 大口町 江南市 小牧市 扶桑町 可児市 多治見市 土岐市 御嵩町
岡崎営業所	〒444-0851 岡崎市久後崎町字本郷53番地 Tel.(0564)21-2231	岡崎市 幸田町 蒲郡市 西尾市 豊川市	四日市営業所	〒510-0084 四日市市栄町3番8号 Tel.(059)353-9151	朝日町 いなべ市 川越町 東員町 四日市市 桑名市 木曾岬町 亀山市 鈴鹿市
豊田営業所	〒471-0023 豊田市拳母町5丁目64番地 Tel.(0565)32-3070	豊田市 みよし市	津営業所	〒514-0034 津市南丸之内4番10号 Tel.(059)228-7161	津市 伊勢市 松阪市
東海営業所	〒477-0037 東海市高横須賀町町新田8番地 Tel.(0562)32-2101	大府市 東海市 知多市			

受付時間：平日9：00～17：00 ※土日・祝日など当社指定休日を除く。

●点検は当社社員または当社が認定した委託業者が行います。

部品の保有期間について

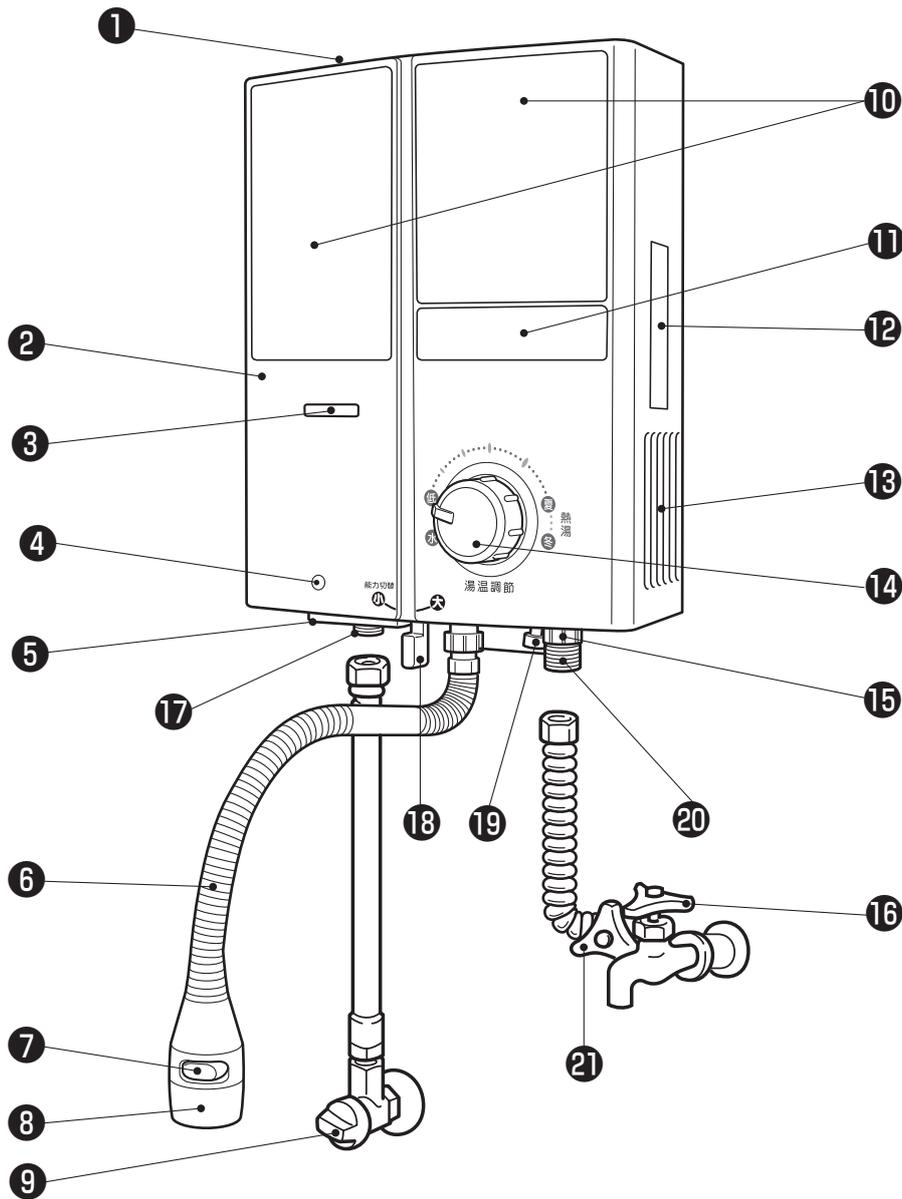
●この機器の部品の保有期間は下記になります。

	保有期間(製造打切後)	部品名
整備用部品	11年	点検で不具合があった個所を点検基準に適合させるために必要となる部品です。 点火・消火に関する部品：点火プラグ ガス・水通路に関する部品：パッキン・Oリング 安全装置に関する部品：フレームロッド・温度ヒューズ 熱電対・逆バイアス熱電対
補修用性能部品	6年	機器の機能を維持するために必要となる部品です。

日常の点検・お手入れについて

- この機器を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れを行ってください。
- 日常の点検・お手入れのしかたについては、20ページの「点検・お手入れのしかた」を参照してください。
- 点火不良・異音・異臭・水漏れ・使用中に火が消えるなどの症状がみられましたら、直ちに使用を中止し、東邦ガスの営業所(裏表紙に記載の連絡先)までご連絡ください。

各部の名称



- ① 排気口**
ここから燃焼排ガスが出ます。
- ② フロントカバー**
- ③ 点火確認窓**
バーナの点火・消火を確認するための窓です。(P14 参照)
- ④ お知らせランプ**
乾電池の消耗等をお知らせするランプです。
- ⑤ 電池ケース**
下部左側にあります。(P13・20 参照)
- ⑥ 出湯管(出湯管カバー付)**
- ⑦ 切り替えボタン**
ストレート出湯とシャワー出湯に切り替えができます。
- ⑧ キッチンシャワー**
- ⑨ ガス栓**
- ⑩ 使用上の注意(フロントカバーに印刷)**
- ⑪ 特定保守製品に関する情報(ラベル)**

- ⑫ 銘板(ラベル)**
- ⑬ 給気口**
燃焼用空気の取り入れ口です。
- ⑭ 操作ボタン/湯温調節つまみ**
水量を変え湯温の調節を行います。また、出湯・停止も行えます。(P14 参照)
- ⑮ 給水接続口**
- ⑯ 給水栓(蛇口)**
- ⑰ ガス接続口**
- ⑱ 能力切替レバー**
ガス量の調節を行います。
- ⑲ 水抜き栓**
凍結予防のためなど、機器内の水を抜くときにはずします。
- ⑳ 水フィルター**
給水接続口の中にあります。
- ㉑ 給水元栓**

機能と特長

■ 熱湯が得られる高温タイプ

不意のお客さまにお茶を出すときなど、急に熱湯が必要なときに威力を発揮します。その他、麺類をゆでるときや蒸しタオルがほしいときなど、いろいろな状況で便利に活用してください。

■ 幅広い湯温調節

能力切替レバーと湯温調節つまみ（操作ボタン）で、幅広く細やかな湯温調節が可能です。

■ お知らせランプ付

乾電池の消耗や安全装置が作動したことをお知らせするお知らせランプ付です。

■ 消し忘れ防止装置付

約 10 分後に自動的に消火する消し忘れ防止装置がついています。

■ ワンプッシュ操作

出湯、出湯停止は使い易いワンプッシュ式です。

■ キッチンシャワー付

食器類の洗いやすいコンパクトなキッチンシャワー付です。

こんな安全装置がついています

消し忘れ防止装置

- 万が一、出湯停止の操作を忘れて、お湯を出しっぱなしにしたときは、約 10 分後に自動的に消火および止水します。（ブザーが鳴ります。）また、「水」の位置で水を出しっぱなしにしたときは、約 30 分後に自動的に水が止まります。



注意

- 再度お湯を使うときは、お部屋の空気が汚れている場合がありますので、10 分くらい空気を入れ替えてからご使用ください。

立消え安全装置

- 万が一、バーナの炎が風などで消えたときには、機器が自動的に消火および止水します。（ブザーが鳴ります。）



警告

- 再度お湯を使うときは、機器内にガスがたまっていますので、10 分くらい待ってからご使用ください。

不完全燃焼防止装置

- この装置は、熱交換器が詰まった場合や、換気が十分ではなく室内の酸素濃度が低下した場合に、自動的に消火および止水して、機器を安全に停止させる装置です。（ブザーが鳴り、お知らせランプが赤色で点灯します。）この装置の作動に気付いたら、換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気をしてください。



警告

- 再度お湯を使うときは、空気を入れ替えてからご使用ください。一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- たびたび作動する場合は、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにご連絡ください。

再点火禁止装置（インターロック）

- 不完全燃焼防止装置が作動しても原因を除去せずに連続して繰り返し使用すると作動する安全装置です。（お知らせランプが赤色で常時点滅します。）作動することによって、機器を使用することができなくなります。



警告

- ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにご連絡ください。

操作のしかた

はじめてお使いのときは、まず…

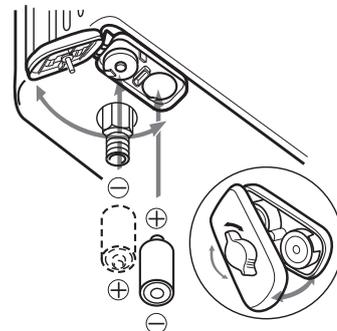
1 乾電池を取り付けます。(アルカリ乾電池を使用)

- 電池ケースは機器の下部左側にあります。フタを開け単1形アルカリ乾電池を図のように正しくはめ込み、しっかりフタをしてください。

(単1形アルカリ乾電池・1.5V 2個)

※ 乾電池の寿命は、アルカリ乾電池の場合、通常の使い方ですら約1年が目安となります。アルカリ乾電池以外の乾電池を使用すると寿命が半分以下となりますので、長寿命のアルカリ乾電池を使用してください。

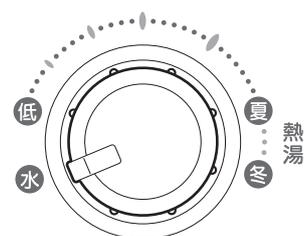
- 電池ケースのフタを開け閉めするときは、つまみ(オレンジ色)を90°矢印の方向へ回転させてください。
- 乾電池の向き(⊕⊖)を逆にして入れますと、機器が正常に作動しません。



電池ケースは機器の下部左側にあります。

2 給水元栓を全開にします。

- 操作ボタン(湯温調節つまみ)を「水」の位置にします。操作ボタンを押して水が出ることを確認し、再度ボタンを押して止水してください。操作ボタンを湯温調節の位置(「水」以外の位置)に戻してください。



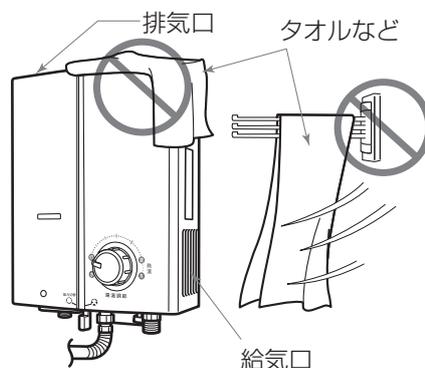
湯温調節

3 ガス栓を全開にします。

- この機器に接続されたガス栓であることを確認して、全開にします。
- お部屋のガス栓を開く際には、誤って他の機器のガス栓を開けないでください。

⚠ 警告

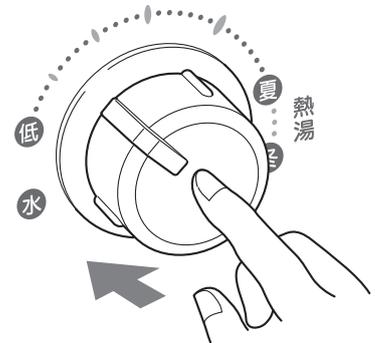
- 火災の原因となり危険ですので、絶対に排気口や給気口をタオルなどでふさがないでください。風の影響などで給気口から炎や熱気があふれるおそれがありますので、機器側方にはタオル掛けなどは設置しないでください。やむを得ずタオル掛けを設置する場合は、タオルなどが風になびいても防火上の離隔距離(側方：4.5 cm以上)を確保できるように十分離れた位置に設置してください。



出湯

点火 湯温調節つまみ(操作ボタン)を回して適当な湯温の位置に設定し、操作ボタンを押します。(操作音が鳴ります)

- バーナに点火し出湯します。
点火確認窓でバーナに点火したことを確認してください。
- 操作ボタンを押しても点火しないときは、再度ボタンを押して「消火」の状態にして、しばらく(10秒くらい)待ってから再度点火操作をしてください。
- 点火音が気になる場合は、能力切替レバーを能力「小」の位置で点火してからガス量を調節してください。



出湯停止 消火 使用後は操作ボタンを軽く押します。

⚠ 警告

- 出湯および停止は給水元栓の開閉で行わないでください。また、フロントカバーや操作ボタンをはずした状態で使用しないでください。機器の故障や火災・けがなどの原因となります。
- お湯を止めた後すぐお使いになるときは、最初少し熱いお湯が出る場合がありますので、やけど防止のため、湯温を十分に確認してからお使いください。
- 使用中および使用直後は、排気部とその周辺・フロントカバー・点火確認窓が高温になっておりますので、操作ボタンや能力切替レバー以外には手を触れないでください。

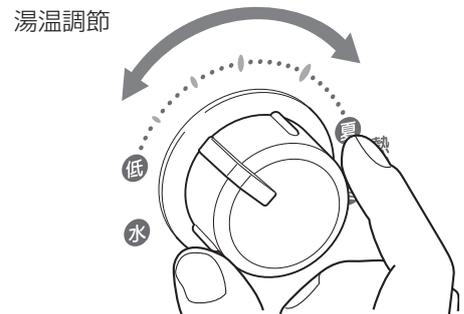
⚠ 注意

- 給水元栓を絞って少ない湯量で使用すると、着火しなかったり、着火してもすぐに消えてしまうことがあります。給水元栓は必ず全開にしてご使用ください。また、給水配管に給水栓(蛇口)が付いている場合や配管を分岐して他の機器に接続している場合など、湯沸器使用中に給水栓から水を出したり他の機器を使用したときも湯沸器の水量が減って同じ現象になります。湯沸器使用中は給水栓や他の機器を使用しないでください。

湯温調節

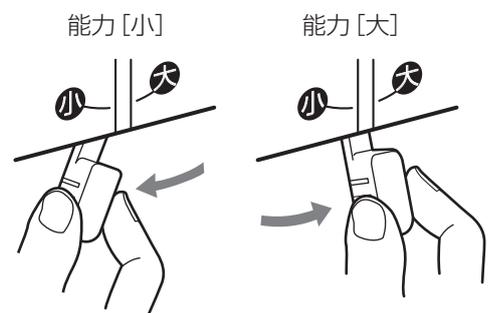
好みの温度に湯温調節つまみ(操作ボタン)をセットします。

- 湯温調節つまみを「左(低)へ回す」と湯量が多くなり「ぬるい」お湯が出ます。「右(夏・冬)へ回す」と湯量が少なくなり「熱い」お湯が出ます。
ただし、お湯を出したまま湯温調節つまみを「水」の位置にすることはできません。



能力切替

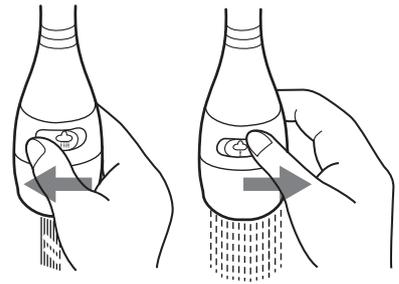
- 夏期など水温が高く、湯温調節つまみを「低」側にしてもまだお湯が熱すぎるときは、能力切替レバーを動かして能力「小」にしてください。ガス量が少なくなり、お湯はぬるくなります。
- 冬期など水温が低く、湯温調節つまみを「冬」側にしてもまだ十分お湯が熱くならないときは、能力切替レバーを動かして能力「大」にしてください。ガス量が多くなり、お湯は熱くなります。



キッチンシャワーの使い方

- お皿などを洗うときはシャワー出湯でお使いになるとお湯の飛び跳ねがなく便利です。
切り替えボタンの()印を押すとストレート出湯、()印を押すとシャワー出湯になります。
- 熱湯使用時は、必ずストレート出湯でお使いください。高温にするとシャワー出湯にならないことがあります。
- 停止操作後、キッチンシャワーからお湯が少量タレることがありますが故障ではありません。キッチンシャワーを真っすぐ下に向けることで後ダレは少なくなります。

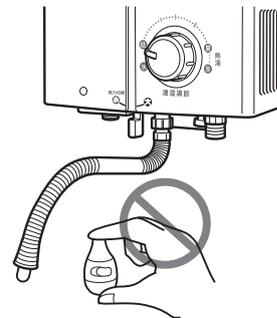
ストレート出湯 シャワー出湯



⚠ 警告

熱湯使用の注意

- キッチンシャワーをシャワー出湯にしたまま熱湯を使用しないでください。熱湯が飛び散り、やけどのおそれがあります。
- キッチンシャワーをはずして熱湯を使用しますと熱湯が出湯管口より周囲に飛び散り、やけどなどの危険がありますのでキッチンシャワーを取りはずすことはやめてください。



へんだな？と思ったら

湯温調節つまみ（操作ボタン）を押しても点火しない。

- 数秒間待ってから再度点火操作をしてください。
- 取付後、初めてのご使用の場合や朝一番にご使用になるときは、ガス配管などに空気が入っているために操作ボタンを押しても点火しないことがあります。この場合は点火操作を間隔をおいてゆっくりと繰り返してください。

お知らせランプが緑色で点灯している。

- 操作ボタンを押したときお知らせランプが点灯したり、スパーク間隔が長くなり、瞬時に点火しにくくなった場合は、乾電池が消耗していますので、乾電池を交換してください。（P20 参照）

お知らせランプが赤色で点滅している。または、赤色と緑色で交互点滅している。

- これは安全装置が作動したケースですので、直ちに使用を中止してガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにご連絡ください。

お知らせランプが緑色で点滅している。

- ご使用機器の点検の実施時期です。ご使用の頻度によっては点検期間以外でも使用回数が10万回を超えると出湯中にお知らせランプが点滅します。お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにご連絡ください。

水量が少なくなって、途中で火が消えた。

- 水圧が低くなりますと、バーナからガスが出なくなり火が消えます。これは空だきを防ぐための安全装置が働いたためで、故障ではありません。操作ボタンを押し、「出湯停止」にしてください。

水圧がもとに戻り、通常の水量になりましたらご使用ください。また、断水した後「赤い水」が出たときは、水フィルターが詰まりやすくなります。断水後に水量が減った場合は、水フィルターの掃除が必要です。お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにお問い合わせください。

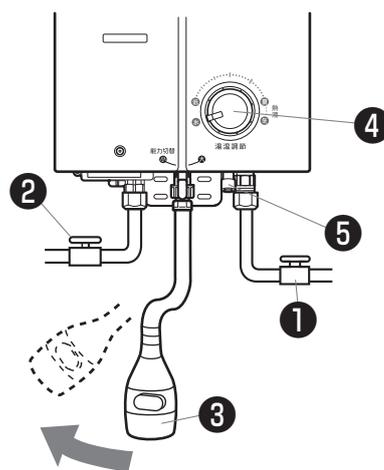
凍結による破損防止

⚠ 注意

- 冬期は、寒冷地だけではなく暖かい地方でも、急な寒波のために機器内の水が凍結し機器が破損する場合がありますので、凍結防止のために水抜きを必ず行ってください。
- 凍結予防せずに凍結して機器や配管を損傷させたり、凍結による水漏れにより床・壁などを汚した場合の修理・補修費用はお客様の負担になります。

水抜き方法

- (1) 給水元栓①とガス栓②を閉めてください。
寒冷地などで不凍栓使用時は不凍栓を閉め、給水元栓①を開けてください。
- (2) キッチンシャワー③の切り替えボタンをストレート出湯に操作し、さらに矢印の方向へ傾けてください。
- (3) 湯温調節つまみ(操作ボタン)④を「水」の位置にして押ししてください。
- (4) 水抜き栓⑤をはずして機器内の水を完全に抜いてください。このとき水抜き栓⑤から水が流れ出ますので、容器などで受けてください。



水抜き後の処置

- 次回使用するまで、操作ボタン④は「水」の位置で押したままにし、水抜き栓⑤ははずしたままにしておいてください。

再びご使用になるとき

- 水抜き栓⑤を閉め、操作ボタン④を押して止水の状態にしてから「夏」または「冬」の位置にしてください。給水元栓①を開け、操作ボタン④を押してキッチンシャワーから水が出て(2秒ほどで止水)、凍結していないことを確かめてください。凍結していない場合でも最初の数回は水が出ないため、繰り返し操作してください。以上のことを確認し、操作ボタン④を「低」の位置に回してガス栓②を開け、P13の「操作のしかた」に従ってご使用ください。

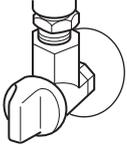
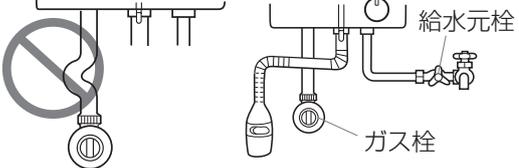
⚠ 注意

- 湯温調節つまみが通常の回転より重いときや回らない場合、また「夏」または「冬」の位置で通水しない場合は凍結していますので、機器が解凍するまで使用しないでください。
- 解凍した後は各部の作動を確認してから使用してください。

故障かな？と思ったら

次のことを調べてください

【点火しなかったり、点火してもすぐ消えてしまうようなとき】

点検事項	
乾電池の向き(⊕⊖)を逆にして入れていませんか？	乾電池の向きを正しく入れてください。(P13 参照)
安全装置が働いていませんか？	P12下段の「こんな安全装置がついています」に従って再操作してください。
お部屋のガス栓は全開になっていますか？	十分に開けてください。 
強化ガスホースが折れていませんか？	
給水元栓は十分開いていますか？	
乾電池がなくなりかけていませんか？	お知らせランプが緑色で点灯したら、乾電池が消耗していますので交換してください。

【湯温調節しても熱いお湯やぬるいお湯が得られないとき】

点検事項	
湯温調節つまみ(操作ボタン)・能力切替レバーの位置は適切ですか？	湯温調節  能力切替 
お部屋のガス栓・給水元栓は十分に開いていますか？	

以上のことをお調べいただき、それでもなお異常のあるとき、あるいは万一故障などが発生した場合は直ちに使用を中止し、お部屋のガス栓と給水元栓を閉めて、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにご連絡ください。

次のような現象は故障ではありません

現象	理由
湯温調節つまみが「水」の位置にあるときは点火できない	湯温調節つまみが「水」の位置では点火できない機構になっています。(P15 参照)
高温に設定して使用すると「シャー」という音がする	お湯が沸く音で、異常ではありません。
出湯操作で操作ボタンを長い時間(約4秒以上)押し続けると出湯しない。(水を使用するときも同様)	不適切な操作による機器の誤動作を防止するための機能で、異常ではありません。
停止操作後、キッチンシャワーからお湯が少量タレることがある	キッチンシャワーが傾いていると後ダレし易くなります。キッチンシャワーを真っすぐ下に向けることで後ダレは少なくなります。
出湯操作から点火までの時間が長い	点火動作時に機器の状態を確認している為です。

故障・異常の見分け方と処置方法

現象 原因	点火しない	点火しにくい	消火しやすい・使用中に消火する	消火操作をしても消火しない	黄炎で燃え、すすが出る	高温の湯が出ない	低温の湯が出ない	「高温」では着火するが「低温」では着火しない	大きな音がしてバーナに点火	お知らせランプが緑色で点灯する	お知らせランプが緑色で点滅する	お知らせランプが赤色で点滅する	お知らせランプが赤色と緑色で交互点滅する	処置方法	
	水は一旦出でず止まる	水も出ない													
換気不十分、部屋の酸素が減少	★		★									★		換気してから再点火する	🔧
ガス栓の開け忘れ	★													操作ボタンを押し、一旦「消火・出湯停止」にするか、「消火・出湯停止」状態であることを確認してからガス栓を全開にする (P13・14)	🔧
ガス栓の開き不十分	★		★			★								ガスが正常に出るまで注意しながら「出湯／出湯停止」操作を繰り返す (P14)	🔧
ガス配管内に空気が残っている	★								★					ガスが正常に出るまで注意しながら「出湯／出湯停止」操作を繰り返す (P14)	🔧
ガス圧が適切でない	★		★		★	★	★							他の機器も同様の場合は点検を依頼する	☎
乾電池の消耗	★	★							★	★				新しいアルカリ乾電池と交換する (P20) ※アルカリ乾電池以外の乾電池を使用すると寿命が短くなります	🔧
点火操作が適切でない		★												使用方法「出湯／出湯停止」参照 (P14)	🔧
炎検出部の汚れ	★		★											点検・修理を依頼する	☎
点火装置の電極部の汚れ	★								★					点検・修理を依頼する	☎
点火装置の故障	★													点検・修理を依頼する	☎
バーナ炎口つまり・空気口つまり	★		★		★									点検・修理を依頼する	☎
給水元栓の開け忘れ		★												操作ボタンを押し、一旦「消火・出湯停止」にするか、「消火・出湯停止」状態であることを確認してから給水元栓を全開にする (P13・14)	🔧
給水元栓の開き不十分	★		★				★	★						点検・修理を依頼する	☎
水フィルターのつまり	★		★				★	★						点検・修理を依頼する	☎
断水している		★												使用を一旦中止し、給水元栓とガス栓を閉じる	
給水圧が適切でない	★		★			★	★	★						水道工事店に点検・修理を依頼する	☎
給水配管の容量不足	★						★	★						水道工事店に点検を依頼する	☎
凍結している		★												解凍するまで使用を中止する	
湯温調節が不適切						★	★							使用方法「湯温調節」参照 (P14)	🔧
水ガバナの故障				★		★	★					★		点検・修理を依頼する	☎
熱交換器のフィンつまり	★		★		★							★		点検・修理を依頼する	☎
立消え安全装置作動	★		★											「消火・出湯停止」状態であることを確認してから再点火する (P14)	☎
不完全燃焼防止装置の作動	★		★									★		たびたび作動する場合は点検・修理を依頼する (P12)	☎
機器内のガス弁の故障	★	★		★									★	点検・修理を依頼する	☎
水栓メカの故障		★		★									★	点検・修理を依頼する	☎
消し忘れ防止装置作動 ^{注)}			★											操作ボタンを押し、一旦「消火・出湯停止」にしてから再操作する (P12・14)	🔧
電装ユニットの故障	★	★	★											点検・修理を依頼する	☎
点検の実施時期のお知らせ												★		点検・修理を依頼する	☎
不完全燃焼防止装置の連続作動												★		点検・修理を依頼する	☎

注) 点火後約 10 分たつと消し忘れ防止装置が作動して自動的に消火しますが、10 分以上たっていないのに火が消える場合は直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにご連絡ください。

※ ご不審な点がありましたら、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにご連絡ください。(☎印)

※ 🛠印はご自分でできます。

日常の点検・お手入れ

点検前に…

⚠ 警告

- 機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。事故や故障の原因となります。



⚠ 注意

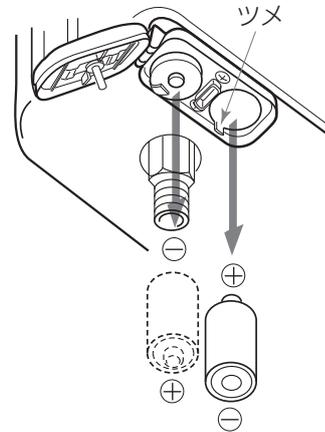
- この「日常の点検・お手入れ」の項目以外のお手入れはお買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにご連絡ください。(有料)
- 点検・お手入れの前には必ずお部屋のガス栓を閉め、手袋などで指先を保護し、機器が冷えてから行ってください。

点検のポイント

- ◆ ガスの臭いはしないか？
- ◆ 機器および接続部からの水漏れはないか？
- ◆ 機器の周りに燃えやすいものはないか？
- ◆ 給気口・排気口付近に障害物はないか？
- ◆ 乾電池は消耗していないか？
- ◆ 使用中に炎が黄色くなったり、排気口からすすが出ていないか？ただし、能力切替レバーが能力「小」側では、炎の先端が黄炎になることがあります。異常ではありません。
- ◆ 使用中に異常臭・異常音・異常な温度を感じることはないか？

乾電池の取り替え

- 乾電池は消耗品です。操作ボタンを押したときお知らせランプが緑色で点灯したり、スパーク間隔が長くなり、瞬時に点火しにくくなった場合は、乾電池が消耗していますので、乾電池を交換してください。(単1形アルカリ乾電池・1.5V2個)
- 乾電池は長寿命のアルカリ乾電池をお勧めします。
- 乾電池の寿命は乾電池の種類によっても異なりますが、アルカリ乾電池の場合、通常の使い方、約1年を目安としてください。アルカリ乾電池以外の乾電池を使用すると寿命が半分以下になりますので長寿命のアルカリ乾電池を使用してください。また、使用回数が多い場合や1回あたりの使用時間が長い場合などは寿命がさらに短くなります。付属の乾電池は、工場出荷時に納められたもので自己放電のため、寿命が短くなっている場合があります。また新品の乾電池でも長い間保管されたものは、使用期限を確認してから使用してください。
- 電池ケースは機器の下部左側にあります。
- 電池ケースのフタを開けて、ケースのツメを広げながら乾電池を取りはずしてください。



⚠ 注意

- 乾電池の取り替えは2個とも新しい同種のものにしてください。新旧、異種の乾電池を使用しますと乾電池が破裂したり、液もれの原因となります。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。

お手入れ

【外観】

- いつも清潔に使っていただくため、ときどきフロントカバーと操作部を水気をよくしぼった柔かい布でよくふいてください。汚れがひどいときは、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を付けてふきとってください。

⚠ 注意

- 台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や塗装・印刷・文字などが消えたりきずが付きます。
- シリコンを含むスプレー等を直接吹き付けたり、機器の近くで使用しないでください。シリコンガスにより電気部品が故障し、点火不良が発生することがあります。
- キッチンシャワーをはずしたり分解したりしないでください。水漏れの原因となります。
- 機器上面の排気フード部には触れないでください。排気フードが変形すると不完全燃焼を起こすおそれがあります。



【内部】

- 汚れがひどくなりましたらオーバーホールをおすすめします。オーバーホールは、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにご連絡ください。なお、オーバーホールは保証期間内でも有料となります。

定期点検のおすすめ

- より長く安全にお使いいただくために定期的（2年に1度程度）に診断を受けることをおすすめします。
- 排気口に白い粉やススが付着していたり、使用中に不快なおいがある場合は、すぐに点検・修理を依頼してください。
- この機器は一般家庭用の機器ですので、使用頻度の高い業務用（飲食店など）にご使用の場合は、安全確保のために必ず定期点検を受けてください。
- 点検に関する費用は、保証期間内でも有料となります。詳しくは、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにお問い合わせください。

取り付け工事(工事をされる方のために)

特定保守製品

お客さまが所有者票に必要事項を記入し、所有者情報の登録をしていただけるようご協力をお願いします。

この機器を安全に設置・使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

⚠ 危険 この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告 この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告

この機器を安全に正しくご使用いただくために、以下の項目をよくお読みになり、指定された工事を行ってください。また、設置については「ガス機器の設置基準および実務指針」(一般財団法人日本ガス機器検査協会刊)に従ってください。

絵表示について次のような意味があります。



一般的な
危険・警告・注意



必ず行う
こと



一般的な禁止

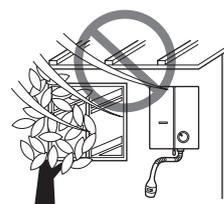
取り付け工事をされる前に下記の付属部品の確認をしてください。

- 特殊木ねじ 1
- キッチンシャワー付湯管(パッキン付) 1
- 取扱説明書 1
- 木ねじ 2
- アルカリ乾電池(単1形・1.5V) 2
- (保証書付 本書)
- 座金 3
- 所有者票(個人情報保護シール付) 1

設置前のご注意

⚠ 危険

- (1) 余裕を持った換気(給気・排気)ができる設備(換気口・換気扇など)がある場所に設置してください。換気が不十分な場所に設置すると、不完全燃焼による一酸化炭素中毒が起こり、最悪の場合には死亡事故に至るおそれがあります。
- (2) 屋外には絶対に設置しないでください。
雨や風のためバーナが消火したり、冬期には凍結のため機器が破損することがあります。
- (3) 浴室内には絶対に設置しないでください。



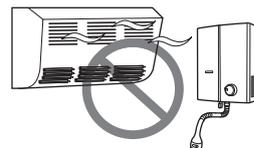
⚠ 警告

- (1) 必ず換気の良い場所に取り付けてください。
① 換気扇の大きさは下表を参考に選んでください。

換気扇の羽根径 (cm)	機器合計ガス消費量
15	12.1kW 以下
20	16.1kW 以下
25	24.2kW 以下

- ② 給気口も必ず設けてください。給気口の有効面積はこの機器のみ設置の場合で100cm²以上としてください。

- (2) 風の吹き込む所や風の通り道、冷暖房装置の吹出口近くには設置しないでください。

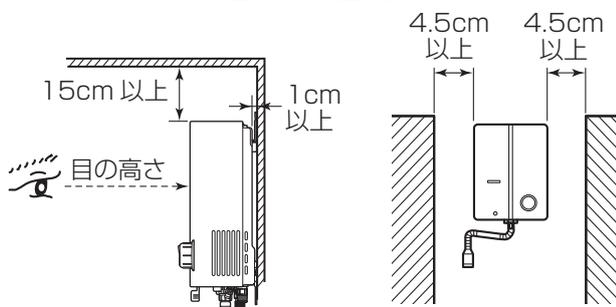


風によって爆発点火したり、機器本体給気口から炎や熱気があふれて、機器背面の壁・網戸・周囲の可燃物などを焦がすおそれがあります。また、炎が消えたり、不完全燃焼防止装置が作動することがあります。不完全燃焼防止装置が繰り返し作動することによって、機器を使用することができなくなります。

設置前のご注意

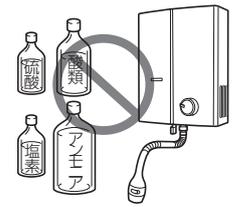
⚠ 注意

- (1) 機器に表示してあるガスの種類と使用するガスの種類が一致していることを確認してください。
- (2) ガス瞬間湯沸器の設置については、火災予防条例によって基準が定められておりますので、各地の条例に従って取り付け工事を行ってください。
火災予防のスペースとして、機器の周囲は可燃物から側方 4.5cm 以上、後方は 1cm 以上、また上方は 15cm 以上離してください。
機器上方の天井が薄いベニヤ塗装・ビニールクロスの場合や蛍光灯・吊り戸棚などがある場合は機器から 15cm 以上離れていても排気熱による変色・変形のおそれがあります。
防熱板などの有効な防護措置をしてください。
取り付け高さは、点火確認窓がおよそ目の高さぐらいの位置が使用上便利です。



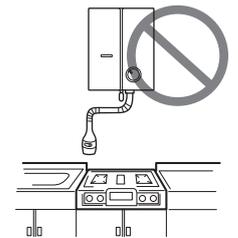
上記は防火上の離隔距離です。メンテナンス上は前方 60cm 以上、側方 20cm 以上としてください。

- (3) アンモニア・塩素・硫黄・酸類など腐食性ガスの発生する場所（理容院・美容院やクリーニング店・工場など）には設置しないでください。



機器の損傷が著しく、また熱交換器のつまりなどにより不完全燃焼防止装置が作動し使用できなくなります。

- (4) 燃焼排ガスが上昇する位置（こんろやレンジの直上）には設置しないでください。



不完全燃焼しやすくなり、機器の故障の原因にもなります。

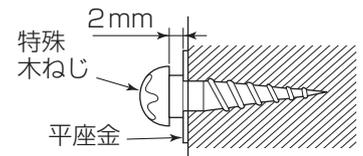
過去に小型湯沸器がこんろ直上に取り付けられていた現場で、こんろ直上以外の場所へ設置することが困難な場合に限り、防熱カバー（別売部品：RU-08BC）を取り付けることで設置することができます。各自治体の設置に関する指導がある場合は、指導に従って工事してください。

- (5) 車両・船舶への設置はしないでください。

故障の原因となるだけでなく、思わぬ事故を招くおそれがあります。

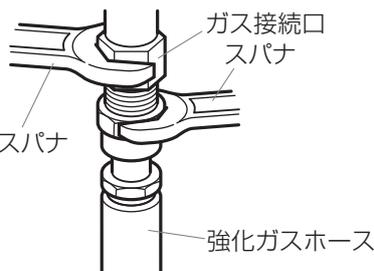
部品の取り付け

- 機器の取り付け位置が決まりましたら、付属の特殊木ねじ 1 本を図のように座金を入れ、ねじ込んでください。この木ねじに機器を引掛け、次に下部 2 カ所を木ねじで機器のぐらつきがないように取り付けてください。
※ この機器を取り付ける壁には約 10kg の質量が加わりますので、十分な強度がない場合は補強工事をしてください。



ガス配管工事

- ① ガス配管は必ず強化ガスホースまたは金属可とう管で行ってください。また、ガス配管工事は必ずガス供給事業者または資格を有する設置業者が行ってください。
- ② この機器のガス接続口径は 15A (R1/2) です。
- ③ 強化ガスホースや金属可とう管をガス接続口に締付けるときは、必ずガス接続口の六角部分にもスパナを掛けて締付けてください。機器が破損するおそれがあります。
- ④ 機器を設置する場所にガス栓がない場合、あるいはあっても適切でない場合には新設または交換する必要があります。



- ⑤ 迅速継手（カチットなど）を接続して使用しないでください。ガス流量が不足して機器が正常に作動しません。
- ⑥ 電池ケースのフタを開けたとき、フタがガス配管にあたり、開かないことのないように配管してください。
- ご不明な点がある場合は、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにご相談ください。

⚠ 警告

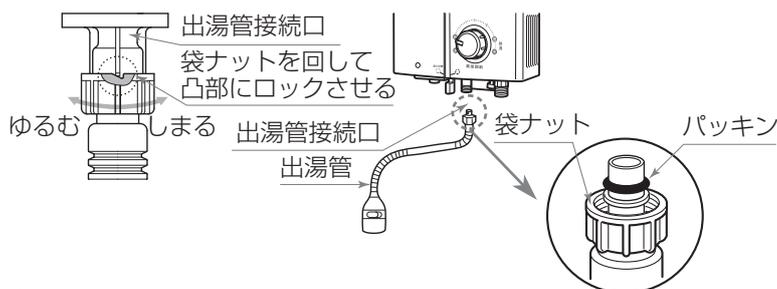
他社のゴム管口を使用したり、古い機器から取りはずしたゴム管口の使用は絶対にしないでください。ガス漏れのおそれがあります。

給水配管工事

- 配管工事は、給水事業者(水道管理者)の指定工事店に依頼し、給水事業者の規定に従ってください。
- この機器の作動には最低40.0kPa(約0.40kgf/cm²)以上の水圧が必要です。これより低いところでは使用できません。十分な給水圧を確保できるようにしてください。なお最適給水圧は50.0～700kPa(約0.5～7.0kgf/cm²)です。
- 給水接続口は15A(R1/2)です。
機器の手前に給水元栓か分岐水栓を設けてください。
- 機器との接続前に配管内のゴミを流し去ってください。
- 寒冷地では凍結防止のため、配管内の水抜きが容易にできるようにするか、保温材でおおうなどして凍結を予防してください。
- 機器への接続は金属継手を使用してください。
(給水事業者の規定による)
配管材は水道局承認材料を使用してください。
- 給水圧が高い場合は、減圧弁を取り付けるかウォーターハンマー防止措置を行ってください。

部品の取り付け

- 電池ケースは機器の下部左側にあります。乾電池の向きを正しくはめ込み、しっかりフタをしてください。(詳しくはP13の「乾電池の取り付け」の項を参照してください)
- 機器下部中心の出湯管接続口にパッキンをはめた出湯管をいっぱい差し込み、出湯管の袋ナットを「コツ、コツ」と強い手ごたえがあるまで締め込んでください。



※ ゆるむ方向に軽く回してゆるまないことを確認してください。

取り付け後の確認

取り付け工事が終わりましたら、機器が正常に作動するかどうか次の点を確認してください。

- 機器およびその周辺
 1. 可燃物との距離および防火措置は十分か。
 2. 日常の使用および点検に支障はないか。
 3. 付属品等の取り付け状態は正しく行われているか。
- 給水・ガス接続給水管接続部・ガス配管接続部からの漏れはないか。
- 電池ケースのフタがガス配管にあたり、開かないことはないか。
- 機器のぐらつきはないか、操作ボタンを押してもぐらつかないか。

試運転

⚠ 警告

試運転を始める前に、誤配管をしていないか再度確認してください。配管を間違えて万が一ガス接続口に給水してしまった場合、ガス漏れなどの重大事故発生の可能性があるため、その機器はもう使用できません。機器を新しいものに交換するか修理を依頼することになり、これらの費用はすべて工事者の負担となります。

- 給水元栓を開けた後、操作ボタンを押して出湯管から水が出るか。操作ボタンを再度押したとき水が止まるか。
- 機器に通水し、水漏れはないか。(特に通水部の接続部からの水漏れ)
- 操作ボタンを押したとき、パチパチとスパークするか。
- ガス栓を開けて操作ボタンを押したとき、点火は良好(バーナに着火する)か。また、出湯は良好か。
- 湯温調節つまみ(操作ボタン)を回したとき湯温が変化するか。
また、「水」の位置にしたとき水が出るか。
- 能力切替レバーを動かしたとき、ガス量は変化するか。
- 操作ボタンを押して消火・出湯停止にしたとき、出湯が止まり、バーナの火が消えるか。
- 燃焼中異常音がしないか。異臭はないか。
※ 試運転が終わりましたら、すぐに使用する場合を除き、各元栓を閉めて、必ず水抜きを行ってください。水抜きを行わないと、冬期には凍結によって機器が破損することがあります。
- 取扱説明書に従って、お客さまに使用方法を説明してください。特に使用中は十分に換気を行うようご説明ください。

お客さまへの説明

- 取扱説明書に従って、使用方法を説明してください。特に「安全上のご注意」「使用方法」をよく説明してください。
- 取扱説明書に付いている保証書に必要事項を記入のうえ、お客さまにお渡しして、取扱説明書に従って、「保証サービス」について説明してください。
- お客さまに対し、同梱の所有者票に記載された法定説明事項を必ず説明してください。
- お客さまに対し、所有者情報の登録のため所有者票への記入をお願いしてください。記入いただいた所有者票は回収し、東邦ガスに送付してください。(お客さまご自身で郵送される場合を除く)

アフターサービス

アフターサービス(点検・修理)を依頼される前に

- P19の「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえそれでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにご相談ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、右記のことをお知らせください。

- 製品名・ガスの種類
- 品名(銘板表示のもの)
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
- ご住所・ご氏名・電話番号・道順

転居される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のガス事業者にご相談ください。
- この場合の調整・改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

保証について

- 本書のP27が保証書になっています。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障のある場合、一定期間と一定条件のもとに無料修理に 응ずることを約束致します。(詳細は保証書をご覧ください)
- 保証書を紛失されますと無料修理期間中であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は無料修理期間中であっても有料修理となりますのでご注意ください。

補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
- 補修用性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所・サービスセンターにご連絡ください。
- 裏表紙の「お問い合わせ先一覧」を参照してください。

廃棄処分について

- この機器を廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に依頼するか破砕の上許可された処理場にて処理してください。

お客さまの個人情報の取り扱いについて

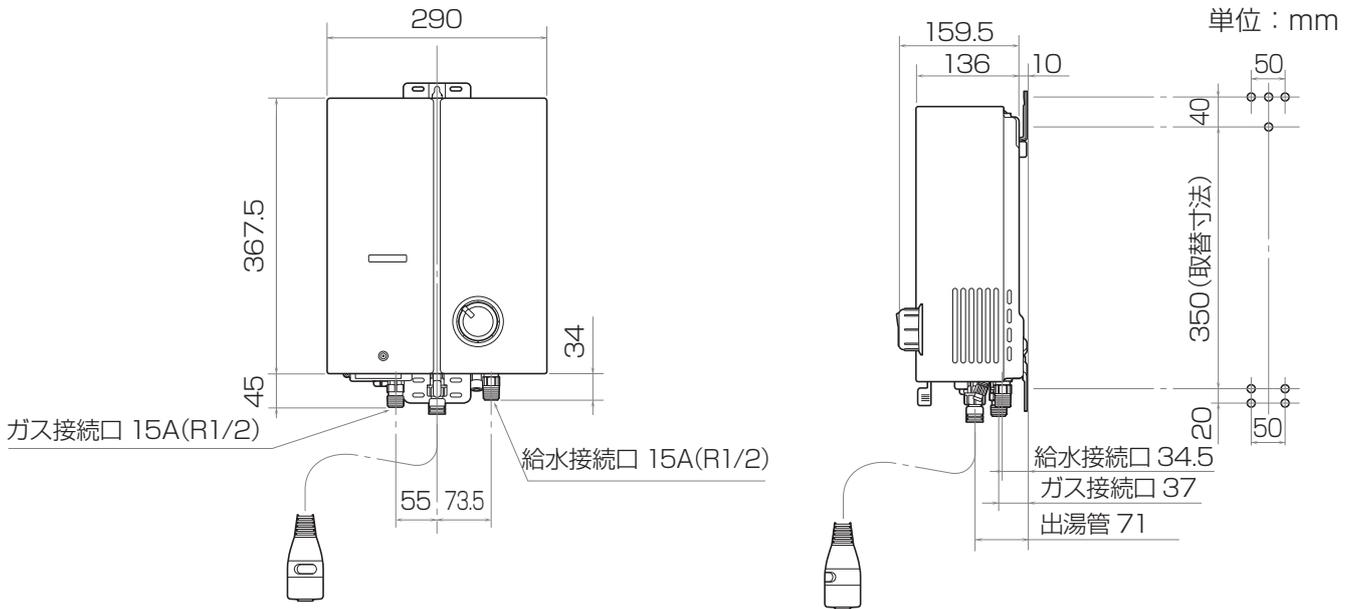
- 当社はお客さまよりお知らせいただいたお客さまのお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

長期間使用しない場合

- 各部の汚れを取り除き、ガス栓を閉めてから水抜きを完全に行っておいてください。(P17 参照)
- 再使用するときは、しばらく水を流してから使用方法に従ってご使用ください。
- 再使用するときは、ガス通路に空気が入り点火しにくいことがあります。
このようなときは、空気が出てしまうまで点火操作をゆっくり繰り返してください。
- 乾電池を抜いておいてください。乾電池の液もれにより機器をいためます。この場合の修理費は有料となります。

外形寸法図・仕様

外形寸法図



仕様

注) 以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

品名	RI-5SV(W)			
点火方式	電池式連続放電点火			
最低作動水圧	40.0kPa(0.40kgf / cm ²)			
接続	給水	15A(R1/2)		
	ガス	強化ガスホース R1/2		
外形寸法(mm)	高さ 367.5 × 幅 290 × 奥行 136			
質量(本体)	5.4kg			
安全装置	立消え安全装置・不完全燃焼防止装置・消し忘れ防止装置・再点火禁止装置 過熱防止装置・炎検知(点火初期)			
付属部品	アルカリ乾電池(単1形・1.5V)2個・キッチンシャワー付 出湯管(パッキン付)・特殊木ねじ 木ねじ・座金・取扱説明書(本書・保証書)・所有者票(個人情報保護シール付)			
型式名	RUS-V51XT			
使用ガスグループ		ガス消費量	出湯能力(L/min)	
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A	10.5kW(9,000kcal / h)	5.0	3.1
	12A	9.81kW(8,440kcal / h)	4.7	2.9

保証書

品 名

ガス小型湯沸器 RI-5SV(W)

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
この保証書は東邦ガス供給区域内において都市ガス用として、ご使用になる場合本証書記載
内容で無料修理をお約束するものです。万一故障いたしましたときは、本書をご提示の上、
お買い上げの販売店もしくはもよりの営業所に修理をご依頼ください。

無料修理保証期間

本 体	(お買い上げ日より)	1 年
-----	------------	-----

保証期間中でありましても次の場合には有料修理といたします。

- (イ) 取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
- (ロ) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下等による故障および損傷。
- (ハ) 火災、天災、地震などによる故障、その他不可抗力による故障。
- (ニ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用)に使用された場合の故障および損傷。
- (ホ) お買い上げの店、あるいは東邦ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
- (ヘ) 機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造された場合。
ただし、当社都合の場合はのぞきます。
- (ト) 温泉水・井戸水・地下水を給水したことに起因する不具合。
- (チ) 本書を紛失された場合。

お買い上げ日	平成	年	月	日
--------	----	---	---	---

販 売 店	住所・店名
	電話 ()

保証責任者 **東邦ガス株式会社** 名古屋市熱田区桜田町 19 番 18 号

修 理 記 録

年 月 日	修 理 内 容	サービスマン印

お客さまへ

1. この保証書をお受け取りになる時に販売年月日、販売店名が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理などにつきましては 25 ページをご覧ください。
4. この保証書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。
5. 無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店またはもよりの東邦ガス支社・
営業所にお問い合わせください。

東邦ガス お問い合わせ先一覧

●お電話でのお問い合わせ

- ・ご連絡は、平日の午前9時から午後7時までをお願いします。
- ・下記の電話番号にお電話いただきますと「お客さまセンター」につながります。

名古屋東支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
千種区 昭和区 名東区 天白区	(052) 781-6131	星ヶ丘
北区 東区 守山区 豊山町	(052) 902-1111	北
瀬戸市 尾張旭市	(0561) 82-6105	瀬戸
日進市 東郷町 長久手町	(052) 802-1234	日進
名古屋西支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
中区 中村区 中川区 西区 港区 北名古屋市	(052) 471-1151	中村
津島市 あま市 大治町 愛西市 蟹江町 飛島村 弥富市 清須市	(052) 442-5732	美和
瑞穂区 南区 熱田区 緑区 豊明市	(052) 821-7141	笠寺
東部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
岡崎市 幸田町 蒲郡市 豊川市	(0564) 21-2231	岡崎
西尾市	(0563) 53-7400	西尾
豊田市 みよし市	(0565) 32-3070	豊田
東海市 知多市 大府市	(0562) 32-2101	東海
半田市 武豊町 阿久比町 東浦町 常滑市	(0569) 21-1526	半田
刈谷市 知立市 高浜市 碧南市 安城市	(0566) 21-1647	刈谷
北部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
岐阜市 羽島市 本巣市 瑞穂市 山県市 笠松町 大垣市 岐南町 北方町 大野町	(058) 272-2166	岐阜
各務原市	(058) 384-0588	各務原
一宮市 岩倉市	(0586) 73-0101	一宮
稲沢市	(0587) 32-4196	稲沢
春日井市	(0568) 31-6144	春日井
小牧市 犬山市 江南市 大口町 扶桑町	(0568) 73-1551	小牧
可児市 多治見市 土岐市 御嵩町	(0574) 64-3031	東濃
西部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
四日市市 いなべ市 朝日町 川越町 東員町	(059) 353-9151	四日市
桑名市 木曽岬町	(0594) 31-0805	桑名
鈴鹿市 亀山市	(059) 368-2255	鈴鹿
津市	(059) 228-7161	津
伊勢市	(0596) 28-9101	伊勢
松阪市	(0598) 51-5518	松阪

●FAXでのお問い合わせ

- ・お客さまセンター FAX(052) 847-1940

- ※ 電話番号については、平成23年6月28日現在のものです。ご通知なしで変更する場合がありますので、ご了承ください。
- ※ 取扱説明書の裏表紙などにお問い合わせ先が記載されている場合、このお問い合わせと異なる場合があります。機器に関するお問い合わせはこの用紙にてご連絡をお願い致します。

東邦ガス株式会社

名古屋市熱田区桜田町19番18号 〒456-8511



販売店名

■製造者 **リンナイ株式会社**

名古屋市中川区福住町2番26号 〒454-0802
TEL 052 (361) 8211 (代)

U302-956X01 (00)

140310 ©



060 00012 34895 8